

令和6年度 防犯情報 N05

公益社団法人高知県防犯協会
〒780-0056
高知市北本町一丁目9番20号
電話 088-875-9861
FAX 088-875-9862
HP <http://www.kochi-bouhan.jp>

悪質化する”サポート詐欺”に注意を!

サポート詐欺とは

パソコンでインターネットを閲覧中に、突然、ウィルス感染したかのようなウソの画面を表示させたり、警告音を発生させるなどして、ユーザーの不安をあおります。画面に記載されたサポート窓口で電話をかけさせ、サポートの名目で金銭を騙し取ったり、遠隔操作ソフトをインストールさせたりする手口です。

⚠ WARNING

- ★大音量の「警告音」
- ★電源をシャットダウンすれば
プログラムが損傷する
などの不安をあおる手口です。

典型的な事例

- 突然出てきた警告画面には『「トロイの木馬型スパイウェアに感染した PC」です』『Windows サポートに電話してください』と表示され、電話番号が書かれています。サイレンのような音が出続けることがあります。
- 指定された電話番号に連絡すると、サポート窓口と名乗る人が「あなたのパソコンがウィルスに感染したから、駆除してあげます」と言ってきます。
- 遠隔操作ソフトを入れ、画面が勝手にいろいろと動きます。しばらくすると「対応は終わりました。代金を振り込んでください」とネットバンキングやギフトカードを使って数万円を送るよう指示してきます。



個人情報流出の可能性がある被害

【公益財団法人】

職員がサポートセンターと称する番号に電話し、相手の指示どおりにパソコンを操作、遠隔操作となったので直ぐにパソコンの電源を切り、インターネットを遮断

【道の駅】

ブラウザ上に表示された電話に連絡し、パソコンに遠隔操作ソフトをインストール、別の従業員が異変に気が付きパソコンの電源を切る

【商工会】

業務用パソコンに「トロイの木馬に感染した」の警告が出たため、あわてた職員が「サポート窓口」に電話をかけ、遠隔操作ソフトを入れさせられた。パソコンを夜間に遠隔操作され、ネットバンキングを通じて 1000 万円をだまし取られた

【サポート詐欺の被害に遭わないための対策】

- 日々変化しているサポート詐欺の手法を理解することが対策につながります。
- OS やソフトウェアを最新の状態に保ち、ウイルス対策ソフト等を導入してください。
- 冷静になって、以下に掲げる対策を徹底することで被害を防止することができます。

1. 偽の警告画面の終了

偽のセキュリティ警告画面が表示された場合は、ブラウザを終了してください。ブラウザを終了できない場合は、強制的に閉じるかパソコンを再起動すると、偽のセキュリティ警告画面を閉じることがあります。

2. 警告表示画面を無視

警告画面に表示される電話番号に連絡しないでください。警告画面で指示されるアプリやソフトウェア等インストールしないでください。インストールした場合は、ネットワークを切断・ウイルスチェックをして、インストールしたアプリをアンインストールしてください。

3. クレジットカード会社等に連絡

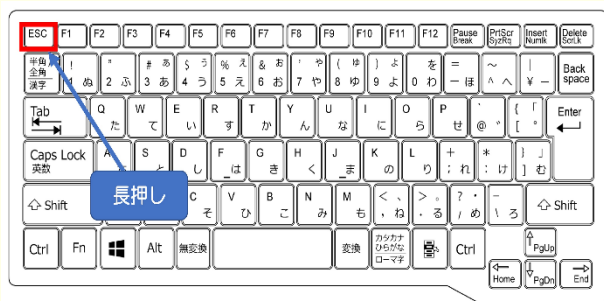
クレジットカードや電子マネーで決裁又は料金を支払った場合は、クレジット会社や電子マネー管理会社に連絡して支払い停止を依頼し、救済措置の相談をしてください。

4. 偽の画面や資料等を保存、警察に通報・相談

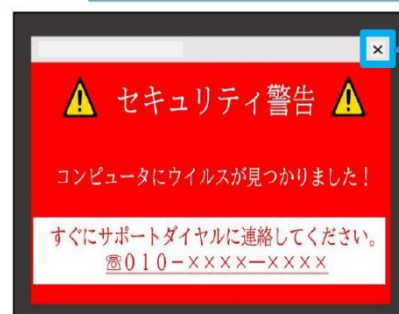
偽のセキュリティ警告画面やインストールしたソフトウェアが分かる資料のほか、支払ったクレジットカードの履歴や購入した電子マネーのカードを保存し、その資料を持参して警察に通報・相談してください。

①全画面表示を解除し、ページを閉じる

キーボード左上にある「Esc（エスケープ）」キーを長押し（2～3 秒間）



全画面表示が解除されるので、マウス操作で、タブの「x」から偽警告のページを閉じる。

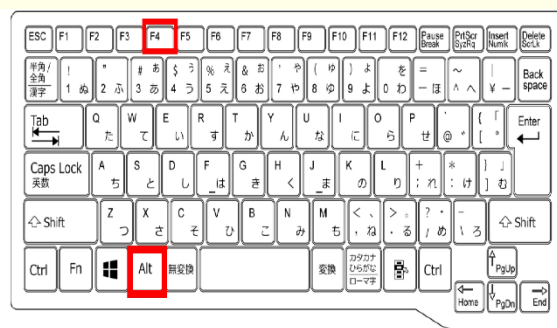


偽警告画面の消し方

②プログラムの強制終了

【Windows Pc の場合】

Alt キーと F4 キーを同時に押す。



【Mac Pc の場合】

commnad キーと Q キーを同時に押す。

③タスクマネージャーからブラウザアプリを強制終了

【Windows Pc の場合】

Ctrl キーと Shift キーと Esc キーを同時に押し、タスクマネージャーを起動する。

